



第1号

田代小だより

令和6年4月12日
児童数132名
愛川町立田代小学校
発行責任者 木村信一郎

令和6年度が始まりました。4月5日に4名の新しい先生を迎えた始業式では、少し成長した感じの2年生から6年生が元気に顔を合わせました。8日には入学式。今年度1年生は12名で、ちょっと人数少なめの学年です。全校児童は132名、保護者の皆さま、地域の皆さま、教職員と「共に学び 共に育つ」ことを進めてまいります。

愛川中学校区としてめざす子ども像は変わらず「自立し協働してたくましく生き抜く子」をめざして必要な力をつけられる学びづくりに引き続き取り組みます。その中で小学校としては

自分もOK みんなもOK 笑顔で毎日を過ごせる学校

を目指す学校像として校内研究と強く関連付け、自分の意見や思いを遠慮なく表現できる児童の育成と環境づくりに尽力します。学校生活の中でも授業の中でも、話をしっかり聴いて、自分でよく考えて、次につなげる場面を多く作り、自分が尊重される経験や違う考えの他者との調整の経験を重ねることが、多様性を認め合い他者を尊重する姿勢につながると考えています。

昨年度来、校内でも折にふれ意識づけていることの1つが、高木展郎先生による言葉

- ・ **あたたかな聴き方**（他者を受容しつつ発言内容を理解し、自己の思いや考えと相対化し、能動的に聴く）温か・暖か
- ・ **やさしい話し方**（自分の考えやものの見方・感じ方などを、相手意識（誰に向かって話すのか、どのように話したらわかってもらえるのか）を自覚しつつ話す）優しい・易しい

です。コミュニケーション活動（対話）の能力を育成する基盤として今年度も普段から大切に生活できるよう伝えます。

学校は小さな社会であり、他者との付き合い方を学ぶこともとても大切なことの1つです。いろいろな人が集まる場で私たちが考えるべきだと思うのは、子どもだって「全員と仲良く一緒に」は無理ということです。成長するにつれ一人ひとりに個性が出てくれば考えが違って当然、合う人合わない人がいて当たり前です。集団生活を通してそれをどう調整するかを身に付けるには、対話できることが必要です。意見が違ったときに排除したり少数派がすべて我慢したりして進めるのではなく、その時の目標、目的に照らして同じ方向を向けるところを探って話し合いながら進んでいけるようになってほしいと思います。成長途中にトラブルは起きるでしょう。それを自分たちで解決するのも学びです。大人の関わり方が問われます。子どもの話をきちんと聴いたうえで、投げかけ、見守り、が有効な場面もあるかもしれません。

ぜひ機会あるごとに学校に足をお運びになり取り組みをご理解いただくとともに、ご支援ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜令和6年度 田代小学校教職員の紹介 よろしくお願ひします！＞

校長	木村信一郎	養護教諭	〇〇〇〇
教頭	〇〇〇〇	事務主査	〇〇〇〇
教務(総括)	〇〇〇〇	栄養士	〇〇〇〇
1の1	〇〇〇〇	校務作業員	〇〇〇〇
2の1	〇〇〇〇	校務作業員	〇〇〇〇
3の1	〇〇〇〇	学習活動サポーター	〇〇〇〇
4の1	〇〇〇〇	インクルーシブサポーター	〇〇〇〇
5の1(総括)	〇〇〇〇	インクルーシブサポーター	〇〇〇〇
6の1(総括)	〇〇〇〇	図書館指導員	〇〇〇〇
学習室1	〇〇〇〇	ALT	〇〇〇〇
学習室2	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
教科担当	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
教科担当	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
教科担当	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
教科担当	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
外国語専科(兼務)	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
拠点校指導員	〇〇〇〇	調理作業員	〇〇〇〇
通級指導教室(兼務)	〇〇〇〇		

＜今後の主な予定＞

(4月)

- 19日(金) クラブ活動
- 22日(月) 振替休業(4/27分)
- 23日(火) 児童朝会(1年生を迎える会)
- 24日(水) 1年生給食開始
- 25日(木) SC、SSW 来校
- 26日(金) 児童委員会活動
- 27日(土) 授業参観・懇談会
- 29日(月) 昭和の日
- 30日(火) 児童朝会・避難訓練

(5月)

- 3日(金) 憲法記念日
- 4日(土) みどりの日
- 5日(日) こどもの日
- 6日(月) 振替休日
- 7日(火)・9日(木) 家庭訪問
4校時日課 13:20下校
- 8日(水) 愛中学区3校合同引き渡し訓練
- 10日(金) クラブ活動

※今後の情勢により、変更になる可能性もありますのでご承知おきください。



＜新年度 あいさつ運動＞



新年度がスタートし、学校が活気に満ちています。登校時には初日から、昇降口前でPTA役員さんによるあいさつ運動が行われ、「おはようございます！」という、さわやかな声が響きわたっていました。『あいさつがあふれる田代小学校』をめざしていきたいですね。

＜学校だよりの配布方法について＞

SDGsの観点から、紙資源の節約を考慮し、次号から保護者向けの学校だよりは、メールに添付したURLからご覧頂けるようにいたします。原則紙による配布はいたしません。

紙による配布を希望される場合は、個別に担任までご連絡ください。なお、地域回覧は引き続き、紙で配布いたします。

いちよっこブログ
随時更新中！！

